

Hello, from
Around the World

ALT通信

白河で活躍するALT（外国語指導助手）を紹介！



コートニー・ベン先生
（アメリカメリーランド州）

☎本庁舎学校教育課 内2365

はじめまして！

こんにちは。コートニーです！私の故郷はアメリカのメリーランド州。メリーランド州は、東部の大西洋岸にあり、ワシントンD.C.に隣接する、最も歴史の古い州のひとつです。

白河に来て今年で4年目になりました。最近では、買い物をしているときに、教え子から声を掛けられることも増え、うれしく思います。

趣味は読書と写真を撮ることです。休日にはいろいろな所に出掛けて、写真を撮ってます。阿武隈川沿いのサイクリングロードに咲く、桜並木の風景が私のお気に入りです。

料理も勉強中です。先日、図書館で本を借りて、アップルローズパイに挑戦しました。皆さん、これからもよろしくお願いします！（次回に続く）



▲手作りのアップルローズパイ

英語で一言！

"I can't" is a lie for giving up too early.

（「できない」と言う前に諦めない！）

シリーズで学ぶ 白河歴史人物伝

Vol. 9

白河藩最後の老中

阿部正外
(あべまさとう)

(1828～1887)



阿部正外肖像写真
『國事鞅掌報効志士人名録第壹輯』(史談会編、明治44年)より

今から150年前の慶応3年(1867)、白河は240年ぶりに「藩」のない正月を迎えていました。これには、阿部家で84年ぶり6人目の老中となった藩主正外(あべまさとう)の政治的決断が関係していました。

《白河藩主となるまで》

正外は、白河藩阿部家の一族、旗本阿部家の生まれです。

家を継ぐと、大老井伊直弼に注目されて禁裏付(きんりよづき)(天皇の御所警備などを担当)となり、孝明天皇の妹、和宮の將軍徳川家茂への輿入れも担当しました。その後外国奉行や江戸北町奉行も務め、元治元年(1864)に白河藩主阿部正耆(あべまさちか)の養子となり、家を継ぎました。

《老中としての奮闘》

正外は藩主就任後、老中に抜擢されます。幕府が才能に

期待したためともいいます。しかし幕末は、天皇が政治に関わり、京都にいた一橋慶喜や会津藩・桑名藩が天皇の代弁者として老中と対立することもありました。

慶応元年(1865)、大坂にいた正外ら一部の老中は、外国から兵庫(神戸)開港の強い要求を受けました。戦争も辞さないその姿勢に、正外らは朝廷の許可を得る前に、開港を決めます。

しかし、慶喜から抗議を受け、次いで朝廷も正外らを官位剥奪処分としたため老中も免ぜられ、白河での謹慎となったのです。翌年6月には、隠居と子正静の相続、棚倉への転封が命じられ、白河藩の消滅につながります。

正外はその後、政治に関与せず、明治20年(1887)に亡くなりました。

老中として政治に奔走しながらも、朝廷との対立で処分を受けた正外は、幕末の政治混乱に翻弄された一人だったといえるでしょう。



阿部正外筆「寿」
(白河市歴史民俗資料館蔵)

※1/22まで白河集古苑で展示中

☎文化財課 ☎272310